

商工のみや

会二宮町二宮町227
TEL 0463(7)1082
添田平三

編集責任者

第2号

ご存知ですか！

一般家庭の電気設備はほとんどがブレーカー契約となっており、配線保護の為安全器と並んでブレーカーが付いています。普通の故障時一軒だけが消えた場合安全器の蓋を開けるヒューズが切れてなければブレーカーの摘み鉗が下に降りてている確認出来たら故障原因を取り除きます。

使用状態を考える、使い過ぎの様なら減らす、手段と変わらない使い方なら何処かが故障しています。消える時、大抵動機があるもの、コンセント等コードを差込んだら消えたとか等、懸念のあるコードを取り外した後、安全器の蓋をしブレーカーの鉗を上げる、点灯する筈です。



会長就任ご挨拶

二宮町商工会长 村正雄

し得る体制がなければなりません。特に技術の進歩は目を見張るものがあり、日々に変っていく姿は承知の通りであります。

一に研究、二に研究の時代です。技術の進歩のある限り、我が国の製品は、世界のあらゆる国に輸出され、経済力の向上は、環境のきびしさを乗りこえて、持続していくものと信じます。

私は仕事の関係で、日本全国を飛び廻っておりますが、自分の仕事に自信と、情熱をもっています。皆さま、自信をもつて下さい。与えられた仕事の分野で最全の努力をして下さい。

当商工会といたしましても、会長、副会長、役員、事務局とも、この精勤のこと、心からお喜び申上げます。

商工会も十一年目を迎え、ようやく内容も充実し、商工業の指導機関としての役割を逐步に果すこと

ができるところまで成長して参りました。

新たに地域社会に於て、指導機関としての重責を全うすべく万全を期したいと考えております。今

二宮町は開発途上にあり、早期に

解消しなければならない問題が山積しております。私は進んで町の行政に協力すると共に皆様の意見

会員の力強いご努力の賜物と深く感謝を申し上げる次第であります。

申すまでもなく七〇年代は情報化の時代といわれておりますが、いかなる情報をえても、それを消化

商工会長に村山氏選出

第十一回通常総会開催さる

順不同

理事 赤星 操 勝さがみ製作所

松本 栄治 松栄青果店

広田三千代 開藤田電気

添田 康行 魚定

内海 龍彦 伊建内海工務店

長谷川好里 郁熊沢屋

柳川会長より挨拶の後、議長に二見正平氏を選出し議事に入った。

金井副会長の開会の辞に始まり、

柳井副会長より挨拶の後、議長に二見正平氏を選出し議事に入った。

第一号議案より逐次上程され、各議案共慎重審議の結果、いづれも原案通り可決、決定した。

◎第一号議案 昭和四十五年度事業実績報告書承認の件

◎第二号議案 昭和四十五年度収支決算書承認の件

◎第三号議案 昭和四十五年度貸借対照表、財産目録承認の件

◎第四号議案 会員一律会費二口増口の件

◎第五号議案 昭和四十六年度事業計画案承認の件

◎第六号議案 昭和四十六年度収支予算案承認の件

◎第七号議案 昭和四十六年度借入最高限度額承認の件

◎第八号議案 昭和四十六年度選任された。

会長 村山 正雄 埼玉県商工会

副会長 添田 平三 旭屋商店

北山 敏光 北山工務店

はりませんか。

監事 原 西山 長吉 万寿屋商店

役員を代表して会長村山正雄氏より挨拶のあった後、退任役員に

対し感謝状の贈呈が行なわれた。

引き続き来賓の池田議長、柳井県連

会長、小沢当会顧問よりそれぞれ

祝辭があり、添田副会長より閉会

の宣言と共に十六時二十分総会を無事終了した。

二宮町商工会の

新年度予算について

新年度予算については収入面において、会費の約六〇%増、町補助金の七〇%増、県補助金の一六%増と大増に増加された、特に町当局よりご理解を戴いたことは大きな進歩であり特に感謝を申上げたい。

事業面については消費者に愛される商店街再開発を目指して積極的に調査研究を行いその実現に努力する。町の行政に協力し皆様の意見を反映させるため、町政懇談会を数多く実施する。

從来行っている講演会等については講師の選定と、内容の充実を図

海外渡航費用にご注意

新年度予算			
取 入 県 町 会 費	補 助 金 源	金 額	計
1.	1,000,000円	3,906,900円	4,906,900円
2.	1,915,020円	1,915,020円	1,915,020円
3.	6,821,920円	6,821,920円	6,821,920円
支 出 改 善 業 營	事 業 費 費 費 費 費	4,578,540円 857,000円 1,386,380円	6,821,920円
1.			
2.			
3.			

わが国の海外渡航ブームは、この数年来、急速に高まっています。昭和三十九年に、観光渡航が認められるようになって以来、所得水準の向上と、航空運賃の実質的値下げなどの理由で、沖縄を除き持出が三千ドル（邦貨換算百八万

円）まで認められるようになったことなどから、夏季休暇の八月を中心昨年の五割増九十六万人に達するものと推定されています。

例えあるメークーの特約店が中心となつた流通機構欧州視察団は、旅行申請を業務扱いとして交付を受け、オランダ、イギリスドイツ、イタリアなど二十日間の旅行をしました。国税局で日程などを検討した結果では、観光六十%、業務四十%の割合で、支出費用を案分計算することが相当であると判定されました。

このように、海外旅行に伴う費用には税務上の判定が必要となる場合が多く、旅行が終ったあとで税金問題で頭を悩ますことのないよう、事前に確認することなど十分に注意してください。

と認めることが妥当かどうかを判断することとしてあります。

その渡航が団体旅行である場合には税務署が、それぞれ判定をしています。

東京国税局で昨年七月から一年間に約四百团体について判定を行なった結果、申請どおり業務上の渡航であると判定されたものは二百团体で、残りの二百团体のうち百六十团体は観光兼業務と判定され、四十团体は、全部観光渡航であると判定されました。

金額では約十四億円の費用が、経費計上を認められることになつたわけです。

特に、台湾、韓国、香港、マカオや東南アジア地域への渡航は、三分の一以上が観光と判定されています。

例えば、あるメークーの特約店が中心となつた流通機構欧州視察団は、旅行申請を業務扱いとして交付を受け、オランダ、イギリスドイツ、イタリアなど二十日間の旅行をしました。国税局で日程などを検討した結果では、観光六十%、業務四十%の割合で、支出費用を案分計算することが相当であると判定されました。

このように、海外旅行に伴う費用には税務上の判定が必要となる場合が多く、旅行が終ったあとで税金問題で頭を悩ますことのないよう、事前に確認することなど十分に注意してください。

手形の「取引制度」にご注意を

10月から従来の救済措置は

手形の取引制度が大幅に改

正され、十月から従来の「救済措置」はすべてなくなる。東京銀行協会は四月の通常総会で、東京手形交換所規制の全面的改訂を決め、これに伴って四年ぶりに取引制度も大幅に改正される。

大阪、名古屋をはじめ全国の大

部分の手形交換所がこれに同調す

ることになつてるので、手形の

振り出し、裏書きに当つては今か

ら十分に頭に入れたうえでやらな

いと、とんだ「ハジ」もかきかね

ない。お互にくれぐれも御注意の

程を……と銀行、交換所などで

は呼びかけています。

従来は手形が不渡りとなつても、

不渡りとなつた手形を翌日買いもどさなければ不渡り報告に掲載されず、不渡りにならなかつたとみなされる。また不渡りの翌日に買ひもどしが出来なくとも、その後、5日目までに買ひ戻し、取り消し届が提出されれば不渡り報告に掲載されず、そのまま不渡りにならなかつたとみなされる。ただし不渡りの翌日に買ひもどしが出来なくとも、その後、5日目までに買ひ戻し、取り消し届が提出されれば不渡り報告に掲載されず、そのまま買戻ししなくとも一回の不渡りだけなら処分されないのがおかしいとの批判も出てくる。

今回の改正によって、手形を期

日に決済しなければ、従来とちがつて待つたなし、たちまち不渡り

報告に掲載」という不名誉な措置をうけることになる。実施は十月十八日を交換日とする不渡りから。

中小企業振興第十号より転載

足利 桐生両中央商店街を

商工会役員が視察

商店街は、町の顔である。我々が駅を下りて行き当る處は、商店街である。なんとなれば、商店街が大抵駅のそばにあるからである。

商店街が賑つていれば、その市、その町は、活氣があり、この町はどの程度かと町の品定めを行うわけである。対外的にも、商店街の任務は重大である。まして商店街は、地元の消費経済のサービス機関として、大きな役目をもつてゐる。住みよい町は、自然環境の整備も必要であるが、便利さを特に要求される。

「まず役員が勉強しなくては!!」という意気にもえて商工会役員一行、十二名は去る七月二十二日、商店街近代化の進んでいると評判の高い、上毛沿線の足利、桐生両商店街を視察した。

足利は人口十五万、桐生は人口十三万、共に古くから織物の町として、栄えた工業都市である。上毛沿線には、前橋を始め、高崎、桐生、足利、大田の五市があり、前橋がいち早く近代化されたため地元消費者の要望に答えて、国道の抜幅を契機として防災建築街区

の指定を受け、災害の防止と、土

地の合理的な利用の増進、環境の整備改善が図られて近代的都市に脱皮した。

桐生市中央商店街は、昭三十九年に始まり、昭和四十五年に完成、大型店を随所にはさんで、歩道、アーケード、駐車場と、整然と完成された商店街である。

足利市は、桐生市に遅れること三年、昭和四十二年に着手した。云うまでもなく客の導線が、前橋、桐生えと変り、商店街の死活問題として、大きく取り上げられ、期成挽回の策として、近代化に踏

み切つたわけである。

現在造成中であるが、遅れをとったせいか、地元商工関係者の意気込は強く、特に従業員の定着性、将



近代化が完成された桐生中央商店街

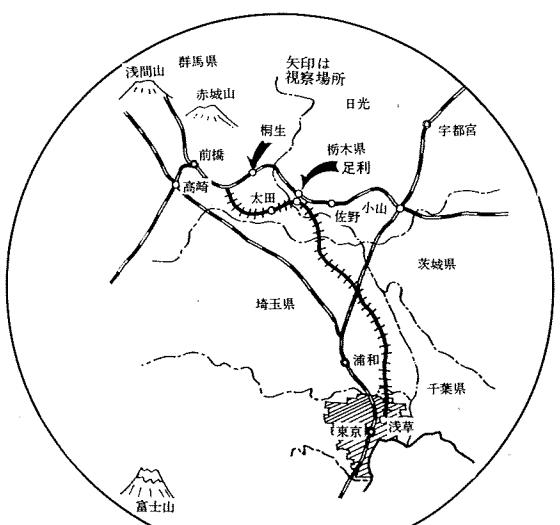


急ピッチで造成が進む足利中央商店街

来性、町に魅力をと、若い人の町宣言を始め、二部制の女子高校の建設等……。同行の村山商工会長は、「大きなことでは、びっくりしないが、この意気込だけは大いに学ぶべきである、数年前の足利に比べ、よくこ、までやり遂げた」とほめたことのない会長が一言つぶやいた。

両市商店街の内容、条件は、同じであるが、感じとった共通の意見は次の通りである。

- ①商店街は運命共同体であり、個人プレイをすべきでない。
- ②大型店の進出には賛成（大型店が出るような場所でなければ、将来性がない）
- ③専門化を図り、大型店の客の動員力を利用し、品定めは、大型店買物は、専門店で買ってもらう。
- ④お客様の便利のための駐車場、歩道、アーケード、は商店街の必需品。
- ⑤商店街は利害関係をはなれて、協力と努力が必要。
- ⑥商店街造成は早い者勝ち。



二宮町も宅造が急速に進み、都市化が進んでいる。二三年足らずして近隣の町村を合わせれば、優に五万を越す消費人口を有する。大型店の進出も近い一日も早く商店街の地固めをする時期に來ている。
「明日では遅すぎる！」

毎月第二土曜日

税と経営の無料相談日

講師は平塚税理士部会の先生方
場所は商工会で午前九時～正午
ご気軽にご利用下さい。

皆様のご要望に答えた

明日のあなたの共済制度のおすゝめ

「総合生命共済」のおすゝめ

神奈川県内の中小企業経営者、家族、従業員を対象とした、神奈

川県火災共済協同組合代理社連合会の「総合生命共済」が昭和四十一年からはじめられて、今年三月

未だ加入者は、二万七十人に達している。この「総合生命共済」は

安い掛金で大きな保証というばかりでなく、病死はもとより、交通

事故から一般災害まで含め入院、通院までセットし、しかも一家の

働き手、にない手に多い交通事故

死亡を超大型の保証した全国で

も始めての画期的な制度であります。去る七月二十八日の商工会役

員会に於てこの制度が検討され全

役員一致で採択され、商工会員全員に加入を呼びかけることに決定いたしました。近く係員がおすすめに参上いたしますが、是非共加

入されるよう希望します。

工業会関西方面を視察す

二宮町工業会（建築関係団体・会長 内海龍彦氏）は毎年恒例によ

り、各地の建築様式の視察研究を行っているが、本年度は、去る六

月二日～三日にかけて関西方面を視察した。視察は先づ彦根城から

始まり比叡山延暦寺を経て初日は

京都泊り。翌日は、嵐山・北山杉

金閣寺・京都御所・清水寺・平安

神宮等古き時代の建築様式を中心

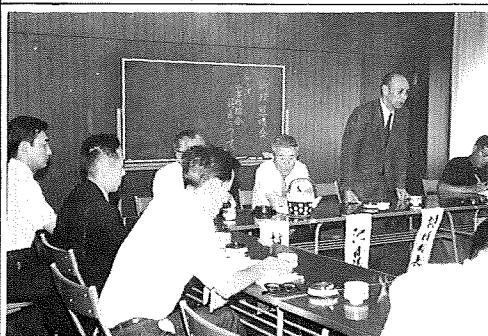
くまで視察した。



交通事故で入院・通院の場合
入院・通院の場合は
不慮の事故で入院
入院・一日
通院 一日
五千円～一〇〇万円

其の他の、交通事故一ヶ月以上入院した場合、保養券、結婚、終期の場合はお祝品が贈られます。

現在西湘バイパスの開通、近く東名・秦野インターが設置されこれに伴い秦野県道の拡張も急速に実現されよう、二宮にあつては、二宮循環のバス路線の開発を進めている。新町舎並びに総合福祉センターは段階的に建設され、二宮に第一生命の十三万坪の団地造成が行われる予定であり、5年後の人口は三万五千、十年後には人



口四万五千～五万が見込まれる。
二宮南北の流通を考え頂上駅の建設を考えている。近く貨物ホームが廃止になるので、これを払下げ道路にしたい。商店街近代化については自分達のことであるから、方向は自分達で決めること。町としても出来るだけの援助は惜しまない。等……
続いて議長より、これから町政は若き皆様の協力が必要である。
と挨拶され、町政全般に亘り質疑にしながら――始めて森部長、村山商工会長の挨拶の後、柳川町長より「二宮町総合計画について約二十分間に亘り説明があつた。
要点は次の通り
先づ今後の二宮町の進むべき道は西湘のベットタウン化である。
質問は、通路・公害衛生・学校建設・交通・商店街再開発等について行われ、予定時間を三十分も超過する程熱心をきわめ有意義のうちに町政懇談会を終了した。

商工会青年部主催の

町政懇談会を開催

私たちの町はどのように開発され

いるか、町に起つて問題点は何か、当会青年部も、一部の人

を除いては町の動きに無関心の人

が多い。もっと町政に関心をもつていただくなれば過去二回町政

を聞く会を開催し、今回第三回として、去る七月二十一日中南信用金庫ホールにて町政懇談会を実施した。柳川町長・池田議長・松本

経済観光係長・村山商工会長・部員二十五名の出席のもと昼食を共

にしながら――始めて森部長、

村山商工会長の挨拶の後、柳川町長より「二宮町総合計画について約二十分間に亘り説明があつた。

要点は次の通り
先づ今後の二宮町の進むべき道は西湘のベットタウン化である。

質問は、通路・公害衛生・学校建設・交通・商店街再開発等について行われ、予定時間を三十分も超

過する程熱心をきわめ有意義のうちに町政懇談会を終了した。